２０２４年度

弘前大学大学院保健学研究科
保健学専攻（博士前期課程）

学 生 募 集 要 項

外国人留学生推薦特別選抜

弘 前 大 学

Ⅰ　外国人留学生推薦特別選抜

Ⅰ－１　募集人員等

放射線技術科学領域の被ばく医療コースにおいて，若干名募集する。

表１

専　　攻	領　　域		学　位	募集人員
保健学専攻 （博士前期課程）	放射線技術科学	被ばく医療 コース	修　士 （保健学）	若干名

Ⅰ－２　出願資格

日本国籍を有しない者で，以下の基本要件をすべて満たし，該当要件のいずれかの出願資格を有する者。なお，日本語については日常会話程度の能力があることが望ましい。

【基本要件】

Ａ．入学後に研究指導担当を希望する本研究科教員の推薦書により能力・学力があると保証された者

Ｂ．日本の入国管理及び難民認定法において大学院の入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる見込みの者

Ｃ．ＣＥＦＲ（Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment）換算でＢ１以上の英語能力を有する者

Ｄ．独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する長期研修コースの対象者

【該当要件】

(1) 外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2024 年 3 月までに修了見込みの者

(2) 2024 年 3 月までに外国において学校教育における 15 年の課程を修了し，本研究科において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

(3) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2024 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

該当要件(2)，(3)により出願を希望する者は，出願に先立ち，個別の出願資格審査が必要ですので，２ページ「Ⅰ－４　出願資格の認定審査」の項を参照してください。

Ⅰ－３　事前相談

- 出願希望者は，出願前に，指導を受けようとする指導教員と電話，e-mail 等で連絡を取り，入学後の履修内容や要件，研究等について必ず相談・指導を受け，受け入れの承諾と推薦の了解を得てください。
- 指導教員については，6 ページの表 5「領域の担当教員と研究テーマ」を参照してください。
- 被ばく医療コースについては，5 ページの「Ⅱ－３　被ばく医療コースについて」の項を参照してください。
- 不明な点や質問がある場合は，問い合わせてください。

Ｉ－４　出願資格の認定審査

該当要件（２），（３）により出願を希望する者は，あらかじめ個別に出願資格の認定審査を受けてください。

１．提出書類

該当要件（２）により出願しようとする者は，表２の書類を提出してください。

表２

①出願資格認定申請書	本研究科所定の外国人留学生一様式Aに必要事項を記入して提出してください。
②成績証明書	出身大学の長等が作成し，厳封したもの
③卒業証明書	出身大学の長等が作成したもの
④推薦書	出身大学の長等が作成したもの

該当要件（３）により出願しようとする者は，表３の書類を提出してください。

表３

①出願資格認定申請書	本研究科所定の外国人留学生一様式Aに必要事項を記入して提出してください。
②最終学校成績証明書	出身校の長等が作成し，**厳封**したもの
③最終学校卒業証明書	出身校の長等が作成したもの
④出身学校の規程等	卒業要件（在学期間・授業科目・単位数）の記載されたもの及び卒業に必要な授業科目のシラバス等（授業内容が記載されたもの）
⑤在職期間等証明書	在職期間及び職種について，勤務先の所属長が作成した証明書（様式任意）

２．申請期間

2023 年　３月 20 日（月）　から 2023 年　３月 24 日（金）17 時（日本時間）まで（必着）

３．認定結果通知

審査の結果は，下記期日までに申請者に e-mail により通知します。

2023 年　４月７日（金）

Ｉ－５　出願手続等

１．出願期間

2023 年４月 17 日（月）から 2023 年４月 21 日（金）17 時（日本時間）まで（必着）

２．出願方法

志願者は，次の出願書類等を取りそろえ，必ず国際スピード郵便（ＥＭＳ）等受付番号の控えが発行される方法で郵送し，封筒の表に「大学院保健学研究科 博士前期課程 外国人留学生推薦特別選抜 出願書類等在中」と朱書きしてください。

３．出願上の注意事項

- 出願書類に不備がある場合は，受理しません。
- 出願後の書類の内容変更はできません。ただし，氏名，住所，電話番号に変更があった場合は，

本学保健学研究科学務グループまで連絡してください。

- 出願に関して不明な点がある場合は，入学検定料を払い込む前に問い合わせてください。
- 出願書類に虚偽の記載をした場合は，入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

４．検定料について

検定料 30,000 円については，別途，独立行政法人国際協力機構（JICA）にこちらから請求書を送付します。

Ｉ－６　出願書類

表４　**外国人留学生推薦特別選抜**　出願書類一覧

※ 保健学研究科ホームページ上から英語版の出願書類（様式１～８，Ａ）をダウンロードできます。

URL: https://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/web/entrance.html

※◎は必ず提出する書類，○は該当者のみ提出する書類

出願書類	摘　　要	
①外国人留学生推薦特別選抜入学志願票	外国人留学生－様式１に必要事項を記入して提出してください。	◎
②受験票・写真票	外国人留学生－様式２に必要事項を記入して提出してください。 なお，写真(縦４㎝×横３㎝)は，出願前３か月以内に撮影した正面，無帽，上半身，背景なしのものを指定欄に貼ってください。	◎
③履歴書	外国人留学生－様式３に必要事項を記入して提出してください。	◎
④成績証明書	ア　出身学校長等が作成し，**厳封**したもの イ　該当要件(2)，(3)の者は不要	○
⑤卒業（見込み）証明書等	ア　出身学校長等が作成したもの イ　出願資格(2)，(3)の者は入学試験資格審査結果（写）	○
⑥研究歴又は専門研修等の実績報告書及び英語能力調書	ア　大学在籍中または卒業後に取り組んだ研究内容または専門性に関係する専門研修等の参加実績を外国人留学生－様式４に記入して提出してください。 （注１）著書，学術論文などの別刷り又はコピーを添付してください。 イ　英語能力試験（TOEIC，TOEFL，又はIELTSテスト）の結果を外国人留学生－様式５に記入し，試験の公式スコア票の写しを提出してください。提出できる結果がない場合は，一般選抜で出願してください。	◎
⑦研究計画書	外国人留学生－様式５に必要事項を記入して提出してください。（日本語の場合は2,000字以内，英語の場合は500語以内とします。）	◎
⑧推薦書	卒業（見込み）大学の指導教員等又は官公庁・会社等に在職する者は所属長若しくはこれに準ずる者が作成した推薦書（様式任意）	◎
⑨研究指導担当希望教員の受入承諾・推薦書	志願者は，保健学研究科の指導教員と連絡を取り，研究計画などの指導を受け，希望指導教員（受入教員）から受入れの承諾と推薦を受けてください。 ※希望指導教員（受入教員）は，外国人留学生－様式６に必要事項を記入，サインをしたうえで，希望指導教員（受入教員）と志願者との連絡経緯が分かる書類(手紙，メールなどのやり取りのコピー)とともに提出してください。	◎
⑩パスポートの写し，又は本国の戸籍謄抄本，又は市民証明書	パスポートの写し，又は本国の戸籍謄抄本，又は市民証明書のうち，いずれかを提出してください。	◎

※ <u>出願書類の**様式6**については，以下のような手順を踏んでください。</u>

○　保健学研究科の指導教員の中から，希望指導教員を選定してください。志願者は，e-mail で保健学研究科学務グループに連絡するとともに，希望指導教員に直接コンタクトを取ってください。

○　希望指導教員と密接な連絡を取り，研究計画の指導などを受け，必ず出願の前に受入の承諾を得てください。

○　様式６は希望指導教員が提出しますので，志願者は希望指導教員に提出の確認を行ってください。

○　提出する書類が英語以外の外国語の場合は，日本語または英語に訳したものを添付してください。

Ⅰ－７　入学者選抜方法

入学者の選抜は，出願書類及び口述試験により判定します。口述試験は英語で行います。

Ⅰ－８　選抜試験の日時及び試験会場等

2023 年５月 10 日（水）

選抜区分	試験科目等	時　　間	試　験　場
外国人留学生 推薦特別選抜	口述試験	15：00～（日本時間）	弘前大学大学院 保健学研究科校舎

Ⅰ－９　合格発表

2023 年５月 26 日（金）午前 10 時（予定）

- 合格者には合格通知書を郵送します。
- 保健学研究科ホームページ上に合格者の受験番号を掲載します。
  URL : https://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/web/
- 電話等による合否の問い合わせには応じていません。

Ⅱ　諸手続き・制度

Ⅱ－１　入学手続等

入学手続の詳細については，合格者に別途通知します。

１．入学に要する経費（予定）

- 入学料　282,000円
- 授業料　前期分 267,900円　　後期分 267,900円
  注 1）納入した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。
  注 2）入学時までに入学料及び授業料の改定が行われた場合は，それぞれ改定時の額となります。

Ⅱ－２　個人情報保護について

住所・氏名・生年月日その他の個人情報は，入学者選抜，合格発表，入学手続及びこれらに付随する事項ならびに入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うためにのみ利用します。また，取得した個人情報は適切に管理し，利用目的以外に利用しません。

Ⅱ－３　被ばく医療コースについて

被ばく医療コースの人材育成の目的，到達目標は以下のとおりです。
なお，被ばく医療コースを修了した者には，被ばく医療認定士の称号が付与されます。
また，被ばく医療コースには，定員や人数制限等の定めはありません。
ただし，被ばく医療コースの修士論文テーマは，放射線に関連したものとなります。
＜目的＞

放射線にかかわる緊急被ばく事故に備えることができる人材として，緊急被ばく医療に関する高度専門職やリーダーを養成するとともに本分野の学問の発展に貢献できる教育者・研究者を育成する。

＜到達目標＞

① 緊急被ばく医療に関する専門的知識・技術を習得する。
② 緊急被ばく医療分野において求められるリーダーシップ能力を習得する。
③ 緊急被ばく医療に関する教育・研究的能力を習得する。

Ⅱ－４　その他

身体に障害を有する志願者で，受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合には，出願に先立ちあらかじめ申し出てください。

その他，出願に際して疑問又は不明の点があれば，問い合わせてください。

Ⅱ－５　書類提出先・問い合わせ先

〒036-8564　青森県弘前市本町 66 番地 1
弘前大学保健学研究科学務グループ
TEL　0172-39-5911
FAX　0172-39-5912

２０２４年度版（資料）領域の担当教員と研究テーマ

表５　放射線技術科学領域

主指導教員・副指導教員	主　研　究　テ　ー　マ
教授　床次　眞司 TEL 0172-39-5404 tokonami@hirosaki-u.ac.jp	○放射線計測技術・線量評価手法の高度化・標準化に関する研究 ○環境中の放射性物質・放射線の測定に係る評価並びに動態に関する研究 ○放射線防護体系構築のためのリスク解析研究（リスクコミュニケーション，疫学調査など）
教授　敦賀　英知 TEL 0172-39-5954 tsuru@hirosaki-u.ac.jp	○肺胞弾性線維の放射線照射による影響評価に関する研究 ○皮膚真皮の弾性系線維の形成機構に関する研究 ○眼球毛様体小帯の改造機構に関する研究 ○放射線治療の有効性向上に関する生物学的基礎研究 ○放射線細胞応答における細胞小器官の役割に関する研究
教授　高橋　康幸 TEL 0172-39-5917 ytaka3@hirosaki-u.ac.jp	○トレーサ情報解析に関する研究 ○SPECTおよびPET画像の画質改善に関する研究 ○診療放射線技師に係る法規に関する研究 ○医療被ばく線量の低減に関する研究 ○放射線緊急事態時の規制，安全管理等被ばく医療に関する研究
教授　工藤　幸清 TEL 0172-39-5958 kohsei@hirosaki-u.ac.jp	○X線診断機器の画質・性能評価および撮影線量の最適化に関する研究 ○医療従事者の水晶体被ばく線量推定に関する研究 ○地域保健医療に寄与するX線画像転送に関する研究 ○医療放射線の安全利用に関する研究
教授　赤田　尚史 TEL 0172-39-5405 akata@hirosaki-u.ac.jp	○生体試料中の放射性核種の迅速・簡易分析法の開発（バイオアッセイ）と内部被ばく線量評価に関する研究 ○環境・生体試料中トリチウム計測に関する研究 ○宇宙線生成核種を用いた地球表層における物質循環研究
教授　細田　正洋 TEL 0172-39-5956 m_hosoda@hirosaki-u.ac.jp	○環境中の放射線および放射性核種の計測・動態評価・線量評価に関する研究 ○原子力災害時における放射線計測手法の高度化および線量評価に関する研究
准教授　門前　暁 TEL 0172-39-5959 monzens@hirosaki-u.ac.jp	○がん核医学療法における重要臓器を防護するための治療技術最適化に関する研究 ○がん放射線療法における骨髄抑制の発症抑制に関する臨床研究 ○新たな生物学的放射線被ばく線量定量法（バイオドシメトリ）の技術開発 ○非密封放射性同位元素を利用する汚染管理区域の管理業務最適化に関する研究
准教授　大森　康孝 TEL 0172-39-5244 ys-omori@hirosaki-u.ac.jp	○自然放射線による内部および外部被ばくに関する研究 ○原子力災害に起因する放射性物質の環境動態及び被ばく線量評価に関する研究 ○ラドンおよびトロンの環境中の動態に関する研究
講師　對馬　惠 TEL 0172-39-5920 tmegumi@hirosaki-u.ac.jp	○超音波検査による動脈硬化診断の臨床的研究 ○放射線教育の実践
副指導教員	**主　研　究　テ　ー　マ**
助教　小山内　暢 TEL 0172-39-5524 ominoru@hirosaki-u.ac.jp	○医療放射線の安全利用に関する研究
助教　寺島　真悟 TEL 0172-39-5525 s-tera@hirosaki-u.ac.jp	○Monte Carlo法を用いた医療被ばくの線量評価 ○Monte Carlo法による放射線治療における線量分布評価
助教　吉野　浩教 TEL 0172-39-5528 hyoshino@hirosaki-u.ac.jp	○放射線治療の有効性向上に関する生物学的基礎研究 ○放射線細胞応答における細胞小器官の役割に関する研究
助教　山口　平 TEL 0172-39-5961 masarun@hirosaki-u.ac.jp	○放射線被ばく個体の障害軽減に関する研究